

「リユース市 2008」企画書

例年新歓期に学内サークル「環境三四郎」がキャンパス内で開催させていただいております「リユース市」を来年度も実施させていただきたく、以下を企画書として提出いたします。ご検討のほどよろしくお願いたします。

記

1. 企画概要

リユース市は使われなくなった家具・家電をキャンパス周辺に住む住民や学生から無料で引き取って、主に新入生を対象にかかった経費分のみで提供するという企画です。地方から出てきて 1 人暮らしを始める学生にとって家具・家電の購入は大きな負担となります。しかし、一方では駒場から本郷に進学する学生や大学を卒業する学生からは引越しの際に不要になる家具・家電が存在します。こうした状況に着目し、「新入生の役に立ちたい」、「ものを大切さにしてほしい」という想いからこれまで私たちはリユース市を開催してきました。

今年で 10 回目を迎えましたリユース市はほぼ毎年開催していることから、知名度も上がり多くの方に利用していただいております。今年度は 130 点ほどの物品提供があり購入希望者も 60 人にのぼりました。また、たて看板やビラなどを通じて以前から開催を知っていて朝早くから足を運んでくれる利用者もいます。リユース市では冷蔵庫が 5000 円、机が 3000 円、本棚が 1500 円など安価な値段設定を行い、好評をいただいております。

私たちとしましては毎年リユース市を開催していくことを通じてより多くの方々にリユース市の存在を知っていただいてリユース市を利用していただきたいと思います。

2. 開催のお願いに至った経緯

リユース市は 1997 年に環境三四郎の 4 期生が無償提供という形で始めましたが、翌年からは学部の許可を得まして物品を販売しております。新歓期に金銭取引をしているという都合上、2003 年からは主催を環境三四郎からオリエンテーション委員会へ移して開催していました。

しかし、4 月上旬に開催すると既に多くの学生が家具・家電をそろえてしまっているという現状があり、冷蔵庫、洗濯機などの大型家電が売れ残りやすくなっていました。そこで、今年度から開催日を 3 月下旬から 4 月初めの複数日に設定するために主催をオリエンテーション委員会ではなく環境三四郎に変更してリユース市を開催いたしました。

新入生が 1 人暮らしの準備にリユース市を利用できるように来年度も引き続いて環境三四郎主催でリユース市を開催させていただきたく思います。

3. 企画内容

3-1 開催日時・場所

日時につきましては、3月24日（月）～4月2日（水）の期間中で複数日開催させていただきたいと思っております。場所につきましては、晴天時には12・13号館前の広場、雨天時および夜間の物品保管のために11号館・12号館などを使わせていただきたいと思います。

3-2 タイムスケジュール

12月中旬	準備開始
1月中旬	広報開始
2月中旬	受付開始
3月第2週～第4週	物品引取り・物品保管開始・物品メンテナンス・値段決め
3月24日～4月2日	リユース市開催
4月3日～6日	引渡し

3-3 引取り予定物品

- ・家具（タンス・棚・ベッド・机など）
- ・家電（冷蔵庫・テレビ・電子レンジなど※PSEマークのついているもののみ引取り）
- ・小物（ハンガー・プラスチックケースなど※本・服は除外）

3-4 広報

- ・対象 本郷進学生、大学卒業生、駒場・本郷の近隣住人
- ・期間 1月中旬～開催日まで
- ・手段 ポスター、たて看板、ホームページ、ビラ

3-5 物品収集の流れ

①受付

提供者にリユース市開催のために作った連絡先に電話かメールで連絡してもらおう。
あらかじめ決めておいた回収日のいずれのうちどの日が都合がいいか尋ねる。

②受け取り

1.提供者の家が近い場合

リアカーなどを使って、こちらで引き取りに行く。

2.提供者の家が遠い場合

①レンタカー、もしくは配送業者を使い、こちらから引き取りに行く。

②車が使える提供者には駒場まで運んでもらう。

3-6 保管場所

提供していただいた物品はすべて駒場キャンパス内に保管させていただきたいと思っております。今年度は7号館のピロティで物品を雨や埃を被らないようにビニールシートで覆って保管いたしました。来年度も7号館ピロティなどの構内でも屋根がある場所でビニールシートをかけて保管したいと思います。

3-7 物品提供の流れ

①受付

リユース市開催当日に、来場者にその場で申し込みをしてもらう。

②受け渡し

持ち帰り希望、配送希望に関わりなく抽選によって購入者を決める。当日、持ち帰る場合は代金をその場で支払ってもらって物品を渡す。配送希望の場合は配送完了時に代金を支払ってもらう。

③配送

開催日の次の土日に行う。

購入者の家が近い場合…リアカーを使いこちらで配送。

購入者の家が遠い場合…レンタカーを借りて配送、もしくは業者に依頼して配送。

3-8 予算・販売価格

リユース市を開催するまでにかかる費用（広報費・提供物品回収の際の輸送費・メンテナンス費）と購入者への配送の際にかかる輸送費を推測し、事故等に備えた費用（ 円）が生じる程度に販売物品の価格設定を行います。

提供者には無料で提供していただきますが、引き取り料を支払ってもらう必要はなく購入者もリユース市開催全般に関わる費用だけを支払ってもらうことになります。

3-9 残ってしまった物品の処理

残ってしまった物品に関しては、学内のサークルなどに呼びかけ引き取りの希望があれば無料で提供したいと思います。また、近隣のリサイクルショップ等での引き取りが可能かも検討したいと思います。それでも余ってしまった物品に関しては業者に引き取っていただき確実にこちらで処分させていただきます。

今年度のリユース市では立て看板撤去時にこちらの手違いで余った物品が一緒に撤去されてしまったので今回は開催終了2週間～1ヶ月以内にすべて上記方法で処分したいと思います。

4.家電リサイクル法に関して

家電リサイクル法の施行に伴いまして回収する家電は PSE マークのついているもののみ
に限りたいと思います。万が一 PSE マークのないものを回収してしまった場合は PSE マ
ークがないことを購入者に知らせて無料で提供し輸送費のみ徴収したいと思
います。

以上